

平成 28 年度石巻市町内会連合研修会で講演しました(2016/12/6)

テーマ：防災・減災，実践的防災
場所：みなと荘（宮城県石巻市）

12月6日（火）に，石巻市総合福祉会館 みなと荘にて，「平成 28 年度石巻市町内会連合会研修会」が開催され，石巻市内の町内会役員を対象に，当研究所の佐藤翔輔助教（情報管理・社会連携部門）が講演を行いました。講演には，約 60 名が参加しました。石巻市町内会連合会では，毎年この時期に研修会を実施しており，東日本大震災発生以降も災害が断続的に発生していることから，本年のテーマとして防災，特に災害対応が取り上げられ，今回の講演となりました。

佐藤翔輔助教は，「地域での実践的な防災－災害発生後，個人や組織がどうしたら効果的な災害対応が実現できるか－」というタイトルで，災害対応の組織のあり方，石巻市内で行われた地区防災計画の作成事例，災害発生時に必要な 8 つの「生きる力」について話題提供を行った上で，災害時と平時の連動性について改めて解説を行いました。講演の最後の方では，当研究所が取り組んでいる「『生きる力』プロジェクト（代表：杉浦元亮教授）において開発された，「災害時の 8 つの『生きる力』」尺度を，参加者 1 人 1 人に測っていただき，役員さん自身の「生きる力」の現状を認識していただきました。



講演会場の様子

文責：佐藤翔輔（情報管理・社会連携部門）